

海をかえせ

かとうみどり

海をかえせ

空をかえせ

魚がさけぶ

小鳥も 虫も

さけぶ

海はいったい

誰のものなのだろう

海をかえせ

蒼い海をかえせ

もどおりの

美しい海をかえせ

荒される霞ヶ浦

―水を根こそぎとられる湖の話―

近藤 華子

工水は第一期の地下水一千万 m^3 /日を除けば、すべて霞ヶ浦から取水される。(表1)

このために常陸川の逆水門をしめきり、霞ヶ浦は水がめ化されることになり、更に湖水位の急激な変動をうけることになった。

ここでは最初に湖水位変動の影響を、つぎに水がめ化の影響を考えてみよう。

湖水位変動の影響

―干上る魚の産卵場―

霞ヶ浦に一年間に流れてくる水の量は約一四億 m^3 であり、このうち今貯えられている水の総量はほゞ七、八億 m^3 であるが、今回の取水計画では(表1、2)、農業用水を除いても年間七、三六億 m^3 (このうち五、二三億 m^3 が鹿島の二期及び三期工水(分)を取水することによって、普段はできるだけ水を沢山貯えておき、水が不足してきた時も、一定の取水を確保するため、水位がひど